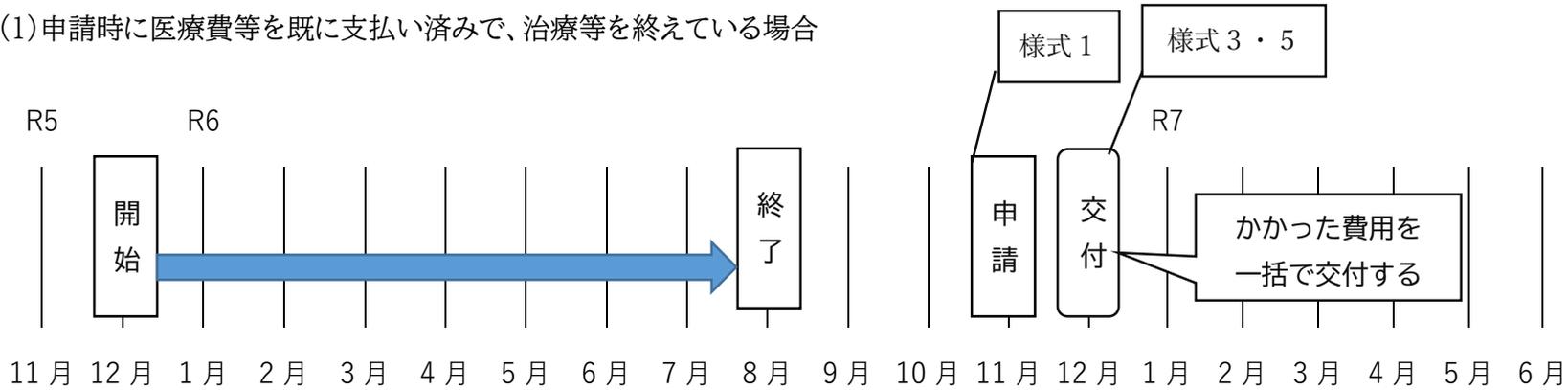


「朝霞市教職員による犯罪被害者支援補助金交付要綱」補助資料

1 <第4条・第7条関係 補助金交付までの流れ>

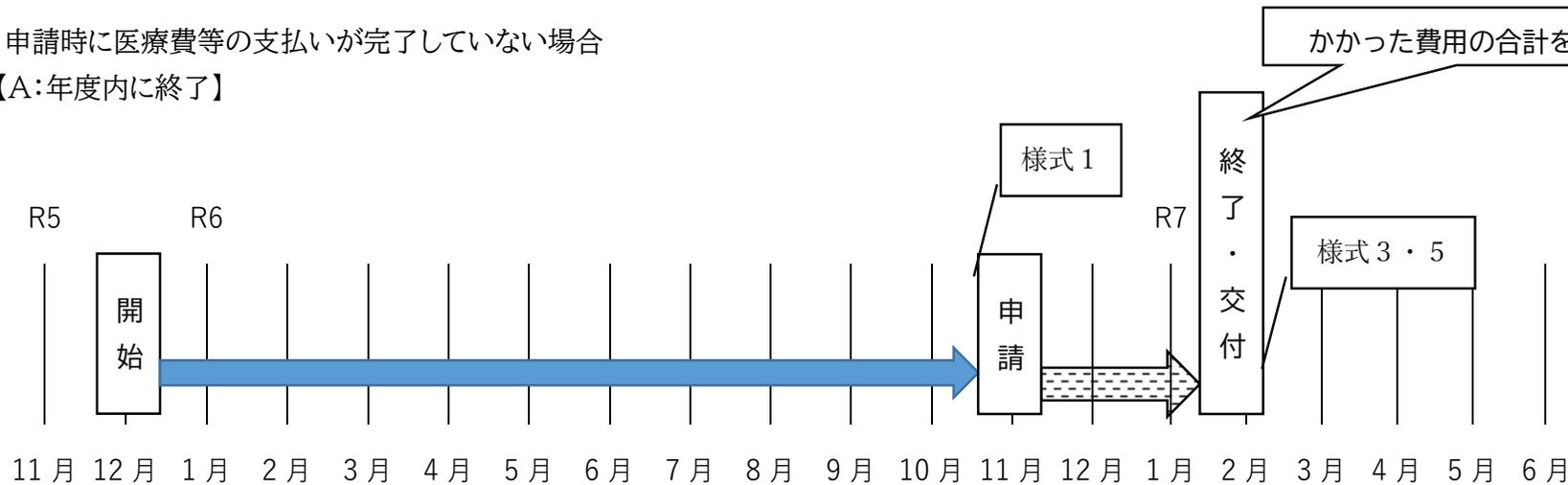
(1)申請時に医療費等を既に支払い済みで、治療等を終えている場合



○申請時に、既に治療等が終了し、支払いが済んでいる場合、かかった月数分の交付をまとめて行う。
※上限1万円/月

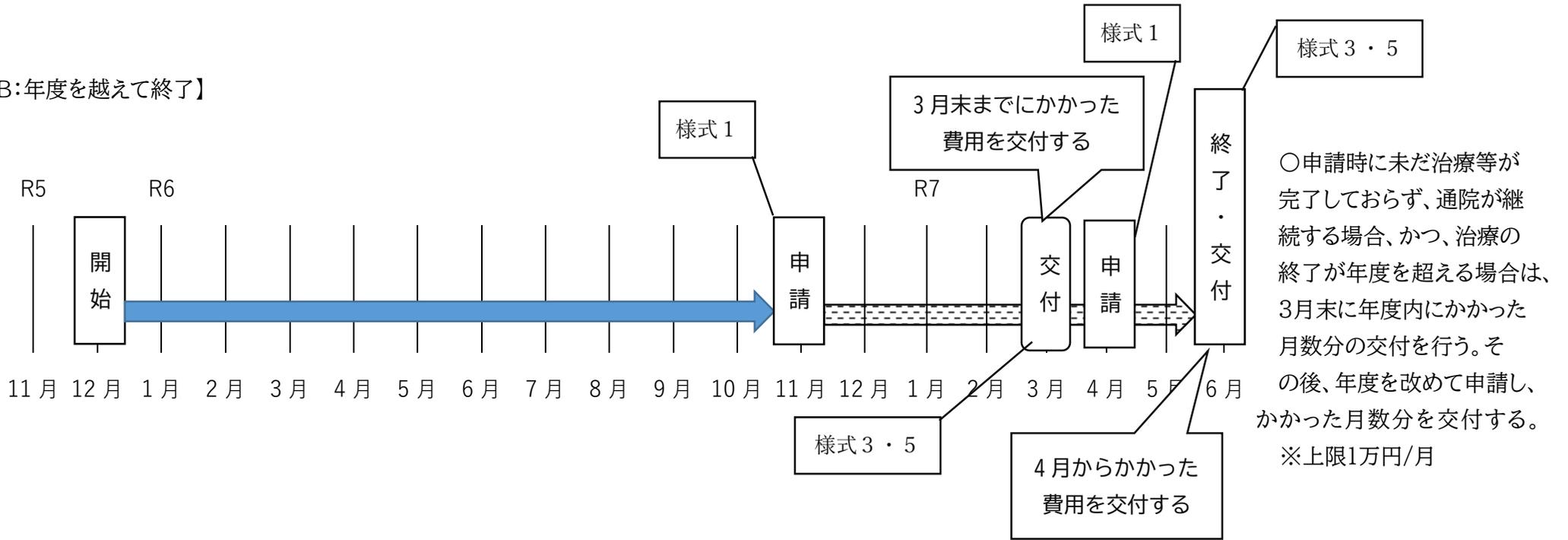
(2)申請時に医療費等の支払いが完了していない場合

【A:年度内に終了】

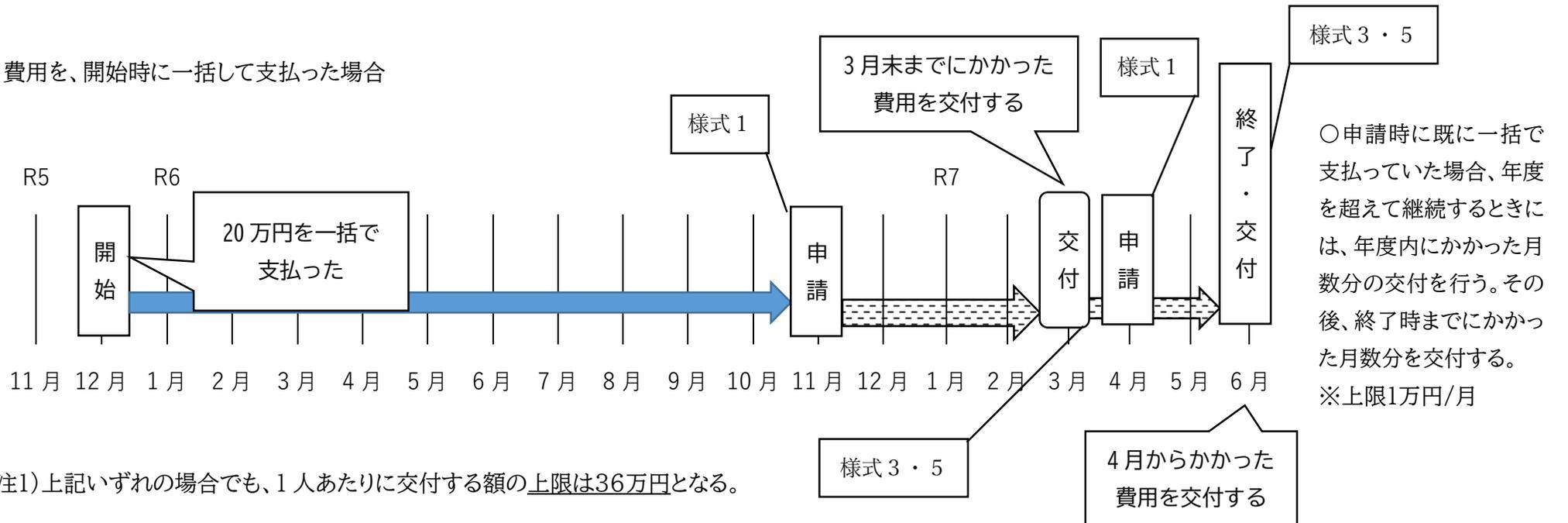


○申請時に未だ治療等が完了しておらず、通院が継続する場合、治療が終了した時にかかった月数分の交付を行う。
※上限1万円/月

【B:年度を越えて終了】



(3)費用を、開始時に一括して支払った場合



注1)上記いずれの場合でも、1人あたりに交付する額の上限は36万円となる。

2 <第3条関係 補助金対象経費>

